

《記載例》（灰色の塗りつぶし部分は記載不要）

アマチュア局再免許申請書（特例様式）

提出する日又は投函する日を記載

年 月 日

東海総合通信局長（注1） 殿

【再免許申請手数料額】

（割印は行わず重ならないように貼付）

収入印紙：3,050円（空中線電力に関わらず一律）

収入印紙をはるところ

（この欄にはりきれないときは、別紙にはると書いて、日本産業規格A列4番の用紙にはってください。）

（必要額を超えて収入印紙をはっている場合は、申請書の余白に「過納承諾 氏名」のように記入してください。）

アマチュア無線を引き続き運用したいので申請します。

（無線局免許手続規則第16条第1項の規定により、無線局の再免許を受けたいので、第16条の3の規定により、添付書類の提出を省略して下記のとおり申請します。）

- ・ 社団局の場合は社団名と代表者氏名を記載
- ・ 押印は不要

記

- ・ 申請者が外国人である場合は国籍及び日本における居住地を記載
- ・ 社団局の場合は、事務所の住所を記載

1 申請者（注2）

住所	〒（○○○-○○○○） ○○○○○○○○○○
国籍（外国人のみ記載）	[
氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ ○○○○○○○○○○ ○○○ ○○○

- ・ 電波法に規定する罪を犯し罰金刑以上の刑に処せられていない場合は「無」に☑
- ・ 電波法に規定する罪を犯し罰金刑以上の刑に処せられ、その執行を終わり又はその執行を受けることがなくなった日（罰金刑の場合は罰金を納付した日）から2年を経過していれば「無」に☑、経過していなければ「有」に☑

2 電波法第5条に規定する欠格事由（注3）

電波法又は放送法に基づく処分歴等（法第5条第3項）	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
---------------------------	---

3 免許に関する事項（注4）

① 無線局の種別及び局数	アマチュア局 1局
② 呼出符号	J○2○○○
③ 免許の番号	海A第○○○○○○○号
④ 免許の年月日	○年 ○月 ○日
⑤ 希望する免許の有効期間	<input type="checkbox"/> 5年 <input type="checkbox"/> ○年 ○月 ○日まで（5年未満の希望する日）
⑥ 備考	

②～④は現在所有している無線局免許状の情報を記載

免許の有効期間を最大の5年間としたい場合は「5年」に☑、それ以外は☑と希望年月日を記載

2の処分歴等が「有」の場合はその内容を記載

4 電波利用料の前納（2年目以降の前払）（注5）

① 電波利用料の前納の申出の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無（毎年納付）
② 電波利用料の前納に係る期間	<input type="checkbox"/> 無線局の免許の有効期間まで前納します（5年分納付）。 <input type="checkbox"/> 3年（4年分納付） <input type="checkbox"/> 2年（3年分納付） <input type="checkbox"/> 1年（2年分納付）

「有」とした場合は発行される電波利用料納入告知書にて次の②で希望した期間分の納付を一度に行えます

5 申請の内容に関する連絡先

氏名	フリガナ <input type="checkbox"/> 上記1と同じ
電話番号	○○○-○○○○-○○○○
電子メールアドレス	

- ・ 申請者と同じ場合は☑
- ・ 異なる場合は氏名を記載

平日の日中に繋がる電話番号を記載

《送付先》

〒461-8795

名古屋市東区白壁1-15-1

東海総合通信局 陸上課 アマチュア局担当

※無線局免許状を郵送するため、住所・氏名を記載し切手を貼付した返信用封筒を添付してください。（封筒サイズは指定しませんが、折りたたまない免許状を希望する場合は、A5サイズ以上の封筒を添付してください。）